

# 琉球大学学術リポジトリ

## 日米関係（沖縄返還） 14

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43789">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43789</a>

45  
~~7~~  
29  
中川春議官とソ連國務次官会談



19  
進路に play up をやること、これは「争」である  
と見えてくる。  
これに對してジョインは埋めたいところだとして  
述べた。  
3、当方の沖繩返還交渉に向し、我方が  
調停の役割を担うのは、交渉の開始はわ  
かっている。今までの準備が整った以上、  
上、米子側は返還の交渉と云う high  
price を払う以上、返還路をめぐらした問題  
は、米子の私企業、~~米子側~~民間航空会社に  
「2、3ヶ月の現状」を維持したい。と云う  
姿勢の理解を得るため、日米間の交渉  
の役割を返還と云うべきで、~~米子側~~  
whole picture の話と云うべき理由  
と云うべきを得る。もう論議は現在の  
問題である、個々のケースは強行に  
相互に accommodate すべきであると  
述べている。また、当方の沖繩にあり米子  
私企業の活動の競争問題の ceiling  
と云うことは、何れも very noisy  
people である。これは「米子側」の

4  
沖繩返還問題の解決に際し、影響を16日までに  
17日までに。日米間の米子企業  
沖繩を足かき、これに進入を妨げようとする  
と云う懸念がある。米子側はこれに  
これに私企業の影響の沖繩への活動に  
protect したいと云うべきである。と述べた。  
（議会との関係にあり、野田進路ジョイン  
主催のラウンドの際、議上院の正式承認と云う  
と交渉の必要と云う。上下両院の  
共同決議と云う方法も考えられる。これに  
量多のものは足りる。昔の争いがあった  
とあり、これを米子側に輸入し  
際、交渉のありと云うべきである。）  
当方より沖繩米子側地への交渉  
として建設として、安全保障地位協定  
の適用と云う懸念から、各地の交渉  
を review すべきと云う理由と云うべきを得る。  
と述べている。また、当方の返還交渉の10日  
沖繩防衛にあり、これに自衛隊の方向を  
米子側も理解するべきである。と  
述べている。

自分とこれとを程々の前決の絶筆を以て→か  
世評の改良と稱し補な以抑止力を弱めると  
思わぬか

5

外、在韓米軍の前決...2、尙子...米例に  
自分...の...韓子...と...米例の決  
定...の...一方...の...層...の...不...  
格...思...と...  
自分...の...勤務...に...際...  
韓子...の...二...  
決...と...  
に...  
不...  
の...  
の...  
中...  
而...  
氣...  
世...  
年...  
新...  
共...  
二...  
尙...  
を...  
相...  
hard bargainers...  
外務省